



とめのちから

登米の力



2025とめオープンファクトリーを開催しました！

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部

登米市内の企業について理解を深めてもらうとともに、将来地元企業への就職につなげるきっかけづくりを創出することを目的に、夏休み期間中の7月下旬～8月上旬にかけて、小・中学生と保護者を対象とした親子工場見学会を開催しました。

昨年に引き続き、2回目の開催となった今年度は、市内企業15社が参加し、親子233名が工場見学や体験メニューを楽しみました。保護者の方からは、「地元どんな企業があるのか知ることができて大変良かった」、「今後も機会があれば参加したい」といった感想をいただきました。

また、小・中学生からも、「工場見学やものづくり体験が楽しかった」、「大きな機械でいろんなものを作っていてすごい」といった感想をいただくなど、“ものづくり”に興味を持ってもらうことができました。

参加した企業の半数以上は、来年も参加したいという意向を示しており、「少しでも多くの方に当社を知ってもらいたい」という声も聞かれました。

当部では、今後も登米市内企業の認知度向上に向けた取り組みを継続していきます。



エスピー食品株式会社(スパイスブレンド体験)



迫リコー株式会社(工場見学)



株式会社ウジエスパー
(スムージー・創作おにぎりづくり体験)



紅忠コイルセンター東北株式会社(加工体験)

JAみやぎ登米にみどり認定のグループ認定証が 交付されました！

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業振興部

令和7年8月28日、安達農業振興部長からJAみやぎ登米の石川組合長に対し、「みどり認定」のグループ申請認定証が交付されました。

JAみやぎ登米は、平成15年から管内全域で環境保全米（Cタイプ：化学肥料・化学農薬の施用量を県慣行の1/2以下とした生産基準）に取り組んでいます。

今回、環境保全米（Cタイプ）に取り組む生産者1,379人をまとめて、JAみやぎ登米がグループ申請し、令和7年8月26日付で認定されました。

7月末現在の県内みどり認定数は約380経営体でしたが、今回の1,379経営体のグループ認定により、認定件数が県内トップとなりました。農業

振興部では、引き続き、管内の環境に優しい農業生産の取組を支援してまいります。

※みどり認定とは

農業者が日頃の生産活動の中で、環境負荷の低減を図るために行う5年間の活動計画を都道府県知事に提出し、認定されること。



安達農業振興部長（写真右）から石川組合長へ認定証を交付

高校生の林業体験会（インターンシップ）を開催しました！

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所林業振興部

7月16日、津山町林業研究会が主催した林業体験会（高校生インターンシップ）に古川工業高校建築科の1年生40名が参加しました。

生徒たちは、令和4年度に同校の先輩達が植えたスギの植林地で、林業研究会会員や当所林業普及指導員の指導を受けながら、下刈り鎌を使って下草刈りを体験しました。

生徒の皆さんは30℃を超える暑さの中、こまめな水分補給と木陰での休憩を取りながら、初めは慣れない作業に苦労しつつも、次第に要領をつ

かみ、仲間と刈跡を競い合いながら汗を流していました。

また、作業後には当所から登米市森林管理協議会の取組について講話を行い、「木材を有効に利用しながら、森林を守り育てること」の大切さと、そこで働く人々、地域の暮らしに配慮して活動していることを学んでいただきました。

今回の体験が、生徒の皆さんに森林の役割や林業の大切さを学ぶきっかけとなるとともに、地域に根ざした人材に育って行くことを期待しています。



刈払い作業（開始直後）



刈払い作業（終了間際）



参加者集合写真

令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）開催!!

登米地区が団体賞を獲得

宮城県東部家畜保健衛生所

生産農家と関係者が一堂に会し、家畜改良及び飼養技術の向上に努力・研鑽した成果を披露する「令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）」が、美里町の「みやぎ総合家畜市場」を会場に、令和7年9月5～6日に開催されました。

共進会には、55頭（延べ66頭、単体出品25頭、群出品15組41頭）の出品がありました。登米地区からは、第18回登米市畜産共進会で上位入賞した牛を中心に選抜された11頭（延べ12頭、個体出品4頭、群出品3組8頭）が出品されました。

共進会の開会式に併せて行われた、家畜改良功労者表彰では、令和6年度に宮城県基幹種雄牛に選抜された「茂勝久」号の生産者である、豊里町佐藤八郎さんが、家畜改良功労者として表彰されました。

共進会は、1日目に、出品牛1頭ごとに体高などの体格測定や栄養度判定を行う「個体審査」、

2日目には、第1区～第5区の各区ごとに出品牛を審査場に並べて「比較審査」が行われました。

審査の結果、登米地区の出品牛は、5つの区全てで最優秀賞を獲得、また、第5区（父系群）で最優秀賞1席となった登米和牛育種組合の出品牛（出品者：東和町 佐藤記一さん、米山町 佐藤浩志さん、中田町 有限会社N.O.A）が名誉賞を獲得し、農林水産大臣賞及び宮城県知事賞を受賞しました。また、第4区（高等登録群）で最優秀賞1席となった登米和牛育種組合の出品牛（出品者：チバズファーム株式会社）が東北農政局長賞を受賞しました。

さらに、団体賞は登米地区が獲得し、昨年の雪辱を果たしました。

登米和牛育種組合では、9月12日に報告会を開催し、関係者一同、今回の結果を喜びあうとともに、令和9年の第13回全国和牛能力共進会北海道大会に向け、決意を新たにしています。

令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部）登米地区代表牛

出品 区分	県共出品牛			出 品 者		備 考	出品 区分	県共出品牛			出 品 者		備 考
	名 号	産地	父 牛	地 区	氏 名			名 号	産地	父 牛	地 区	氏 名	
第1区 若雌の1 単品	ふくなお	米山町 産	茂福久	東和町	伊藤功一	最優秀賞 1席	第4区 高等 登録群 1組2頭	らむね	県内産	幸紀雄	登米和牛育種組合 迫町 チバズファーム(株)		最優秀賞 1席
	よしさち	自家産	安百合幸	中田町	(有)N.O.A	最優秀賞 3席		すぷらいと	自家産	茂福久	登米和牛育種組合 迫町 チバズファーム(株)		
第2区 若雌の2 単品	しげただ	自家産	茂福久	東和町	佐藤記一	最優秀賞 2席	第5区 父系群 1組3頭	しげただ	自家産	茂福久	登米和牛育種組合 東和町 佐藤記一		最優秀賞 1席 名誉賞
	ふくゆり	自家産	茂福久	米山町	富栄 隆	優秀賞		ふくらい	自家産	茂福久	登米和牛育種組合 米山町 佐藤浩志		
第3区 繁殖 雌牛群 1組3頭	やすゆりのこ	自家産	安百合幸	登米和牛育種組合 豊里町 (株)カブキファーム		最優秀賞 2席		ふくひろ	自家産	茂福久	登米和牛育種組合 中田町 (有)N.O.A		
	かつひら7	迫町産	茂福久	登米和牛育種組合 中田町 船島一芳									
	しげひろいと	米山町 産	洋系波	登米和牛育種組合 中田町 (有)N.O.A									



名誉賞を獲得した登米和牛育種組合の出品牛



団体賞を獲得した登米地区関係者の皆さん

農村や田んぼが持つ役割

みやぎ出前講座「田んぼの学校」を開催しました！

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部

当所農業農村整備部では、登米市立東郷小学校からの申し込みを受け、6月18日（水）と25日（水）にみやぎ出前講座「田んぼの学校」を開催しました。

本活動は、自分たちが住む農村や田んぼが持つ役割を理解してもらうことを目的に、平成22年度から実施しています。今年は、5年生16人を対象に、迫川沿岸土地改良区職員と多面的機能支払交付金活動組織の「裏大岳ふる里守り隊」の皆さんに御協力いただき実施しました。

講座は、近年の高温による熱中症対策として、屋内と屋外に活動を分け、屋内では農業と農村の

いろいろな働きについてはなしと用水路の水質調査、屋外では用水路に入って生き物を捕獲し、その生き物が何なのかを調査しました。

屋内の活動も、屋外の活動も、子供たちは楽しみながら取り組み、「田んぼのさまざまな役割について知ることができて、とても勉強になった」「生き物調査をもっとやりたかった！」などの声がありました。

当部では、今後も「田んぼの学校」を継続し、子供たちの農業・農村に関する学習機会を支援していきます。



水草の根元にザリガニがいるかな



図鑑を片手に「これは何だろう」

※公式InstagramとX「ほっとめーしょん」で

登米地域の“ほっと”な情報を発信中です※

おすすめの食べ物や景色、施設のほか、季節のおすすめスポットなど、登米地域の様々な魅力情報を職員目線で発信しています。

投稿内容は、「ほっとめーしょん」で検索していただくか、右記QRコードよりご覧ください！



Instagram



X



スマイルサポーターパネル展を開催しました！

宮城県東部土木事務所登米地域事務所

道路ふれあい月間の取組として「スマイルサポーターパネル展」を開催し、サポーターとして御協力いただいている皆様の活動の様子を紹介しました。

■月日 8月8日（金）～8月18日（月）

■場所 イオンスーパーセンター佐沼店

○道路ふれあい月間とは…

道路を常に美しく保ち、安全に正しく利用するための啓発活動や、愛護活動を特に推進する期間として毎年8月を「道路ふれあい月間」と定めています。

道路を利用する方々に、道路とふれあい、道路の役割と重要性を改めて知っていただくため、県全域で様々な取組を行っています。



パネル展の様子

○スマイルサポーターとは…

県が管理している道路や河川において、清掃や緑化作業などの美化活動を行っていただいている団体や個人のことです。

現在、登米市内では、道路59団体、河川25団体の計84団体のスマイルサポーターの皆様に御協力をいただいています。

2025夏休み！小学生と保護者の建設現場見学会を実施しました！

宮城県東部土木事務所登米地域事務所

普段は見るできない建設工事現場や工事で使われている技術の見学を通じ、建設産業の魅力や社会的意義についての理解を深め、将来の職業選びに役立てていただくために、7月23日に、宮城県建設業協会登米支部の協力を得て、小学生と保護者を対象に、長沼ダムと、荒川サイフォン関連の建設現場見学会を開催しました。

見学会には、申し込みのあった16組36名が参加し、現場で行われている工事の目的や内容を聞きながら現場を見学したほか、重機や高所作業車の試乗体験等を行いました。参加した小学生からは、「いろいろな乗り物に乗れて楽しかった」、「測量機器で宝探しをまたやりたい」など感想をいただき、建設業の仕事について興味を持ってもらう、貴重な機会となりました。



記念撮影



重機試乗体験